

新型コロナウイルス感染に関するお知らせ【第2報】

～3階の入退院を再開します～

2020年12月25日以来対応していました院内での新型コロナウイルス感染は、中野区保健所の助言をうけ、潜伏期間の目安である14日間を過ぎて新規の感染者が確認されていないことから、2021年1月13日に「収束」としたと判断いたしました。

これにより、休止していました当院3階回復期リハビリ病棟の入退院を再開いたします。

感染した職員は厚労省が示す退院基準よりも長い期間を経て、順次復帰いたします。

改めて、患者様をはじめ、関係者のみなさまにはご心配とご迷惑をおかけすることを心からお詫び申し上げます。

全国の新型コロナウイルス感染症の状況は非常に厳しいものですが、当院では今後もより一層の感染防止対策を講じながら、患者の皆さま並びに職員の安全と安心の確保に最善を尽くして参ります。

とくに新規で開始、または再徹底した感染拡大防止の取組みは下記の通りです。

- ① 入院患者様の感染動向を速やかに把握するため発熱サーベイランス(調査・監視)を毎日行います。
- ② 職員の昼食時の会話の禁止、マスクなしの会話の禁止を再徹底しました。
- ③ 職員の出勤前の検温と体調観察を行い、症状があれば出勤前に上司に連絡、指示を仰ぐことを再徹底しました。

当院をご利用される皆さまにおかれましても、マスクの着用、手指衛生、体温測定へのご協力を引き続き宜しく願いいたします。

重ねて、地域の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2021年1月13日 中野共立病院 院長 山本英司